

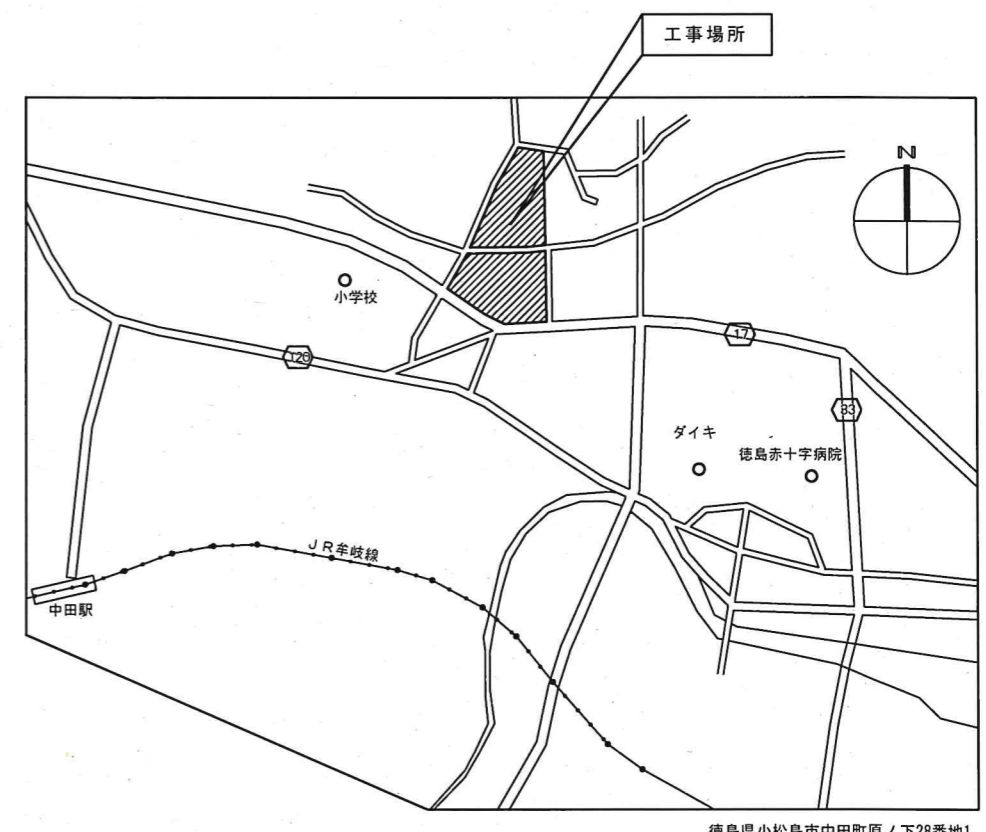
※受注者は、工事の施工箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物について工事（仮囲い等仮設材設置を含む）着手までに調査を行い、「支障物件確認書」を監督員に提出し、監督員の確認を受けてから工事着手すること。

※地下埋設物への影響が予想される場所では、施工に先立ち、原則として試掘を行い、当該埋設物の種類、位置（平面・深さ）、規格、構造等を確認しなければならない。

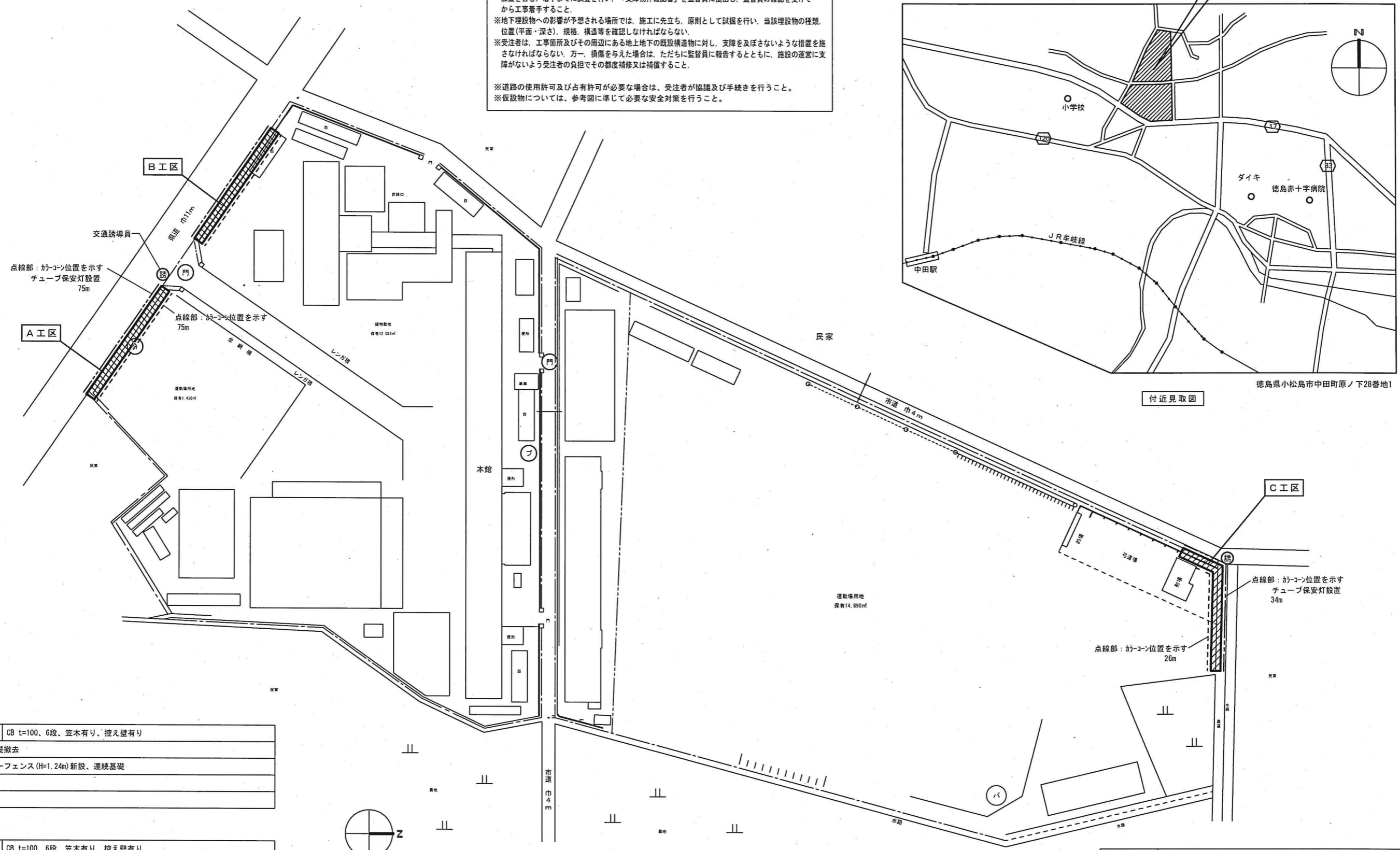
※受注者は、工事箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対し、支障を及ぼさないような措置を講ずなければならない。万一、損傷を与えた場合は、ただちに監督員に報告するとともに、施設の運営に支障がないよう受注者の負担でその都度補修又は補償すること。

※道路の使用許可及び占有許可が必要な場合は、受注者が協議及び手続きを行うこと。

※仮設物については、参考図に準じて必要な安全対策を行うこと。



付近見取図 徳島県小松島市中田町原ノ下28番地1

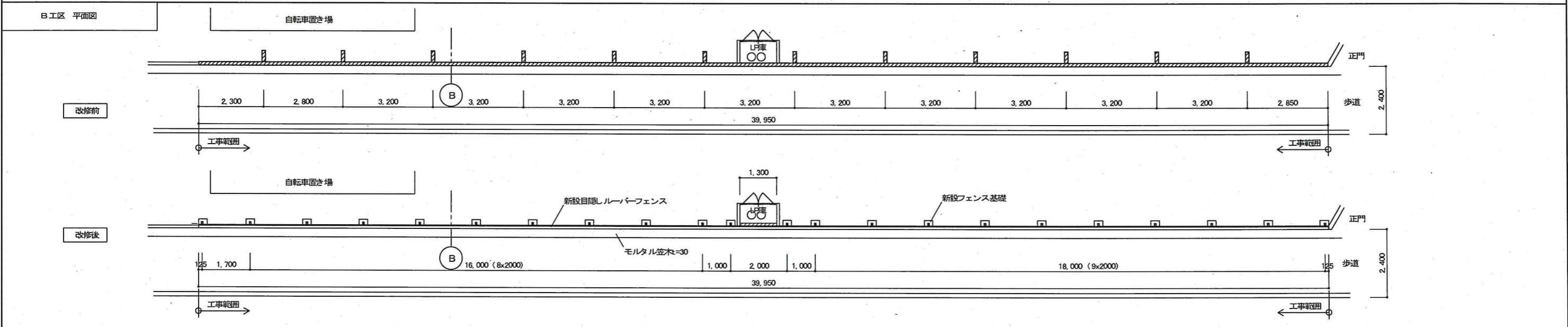
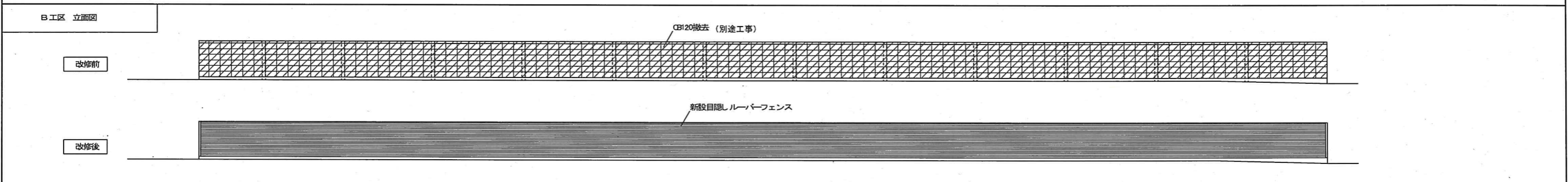
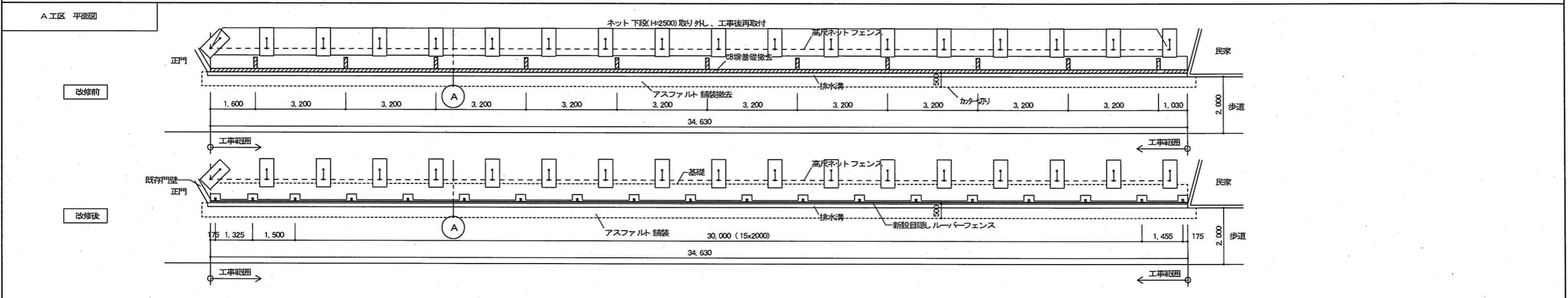
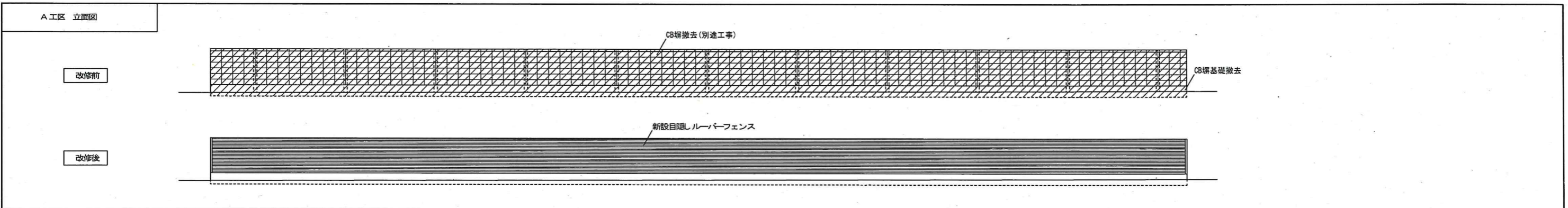


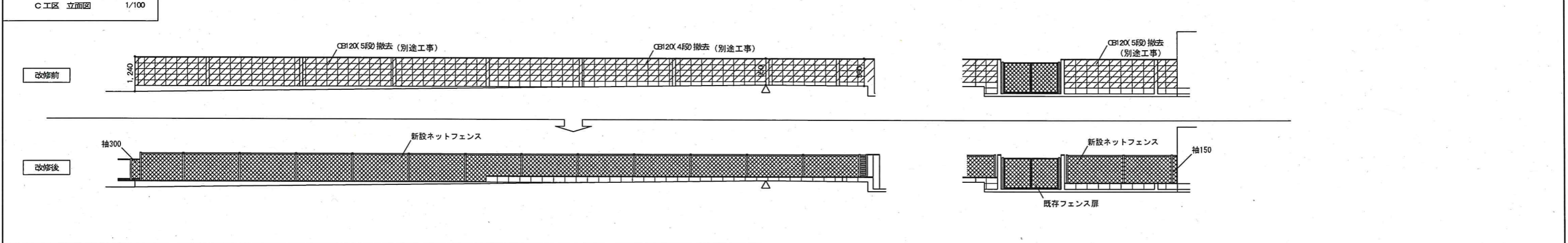
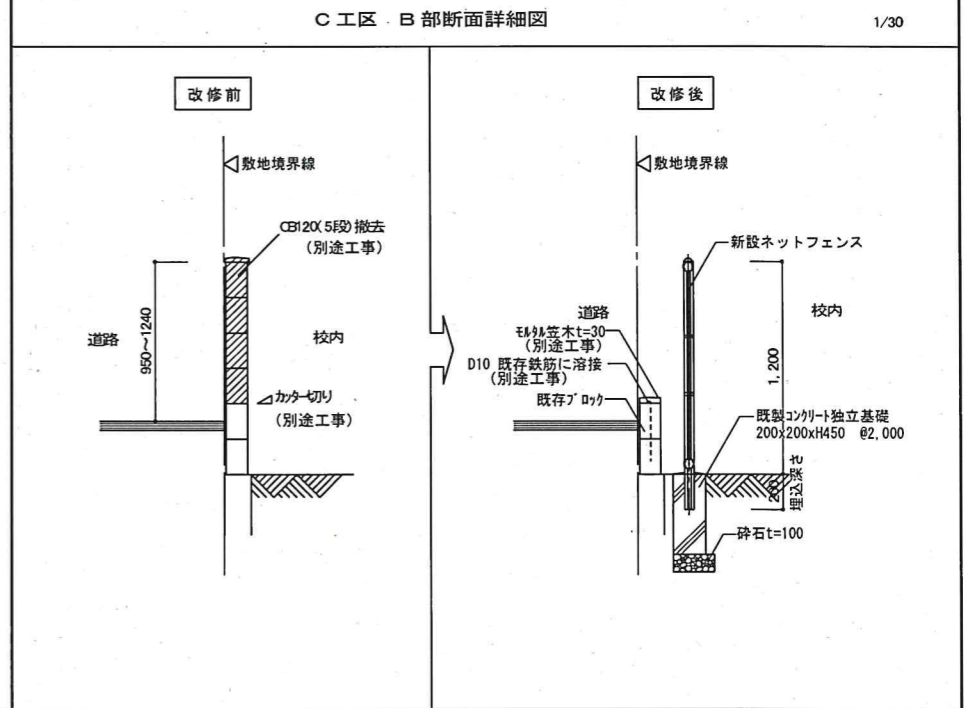
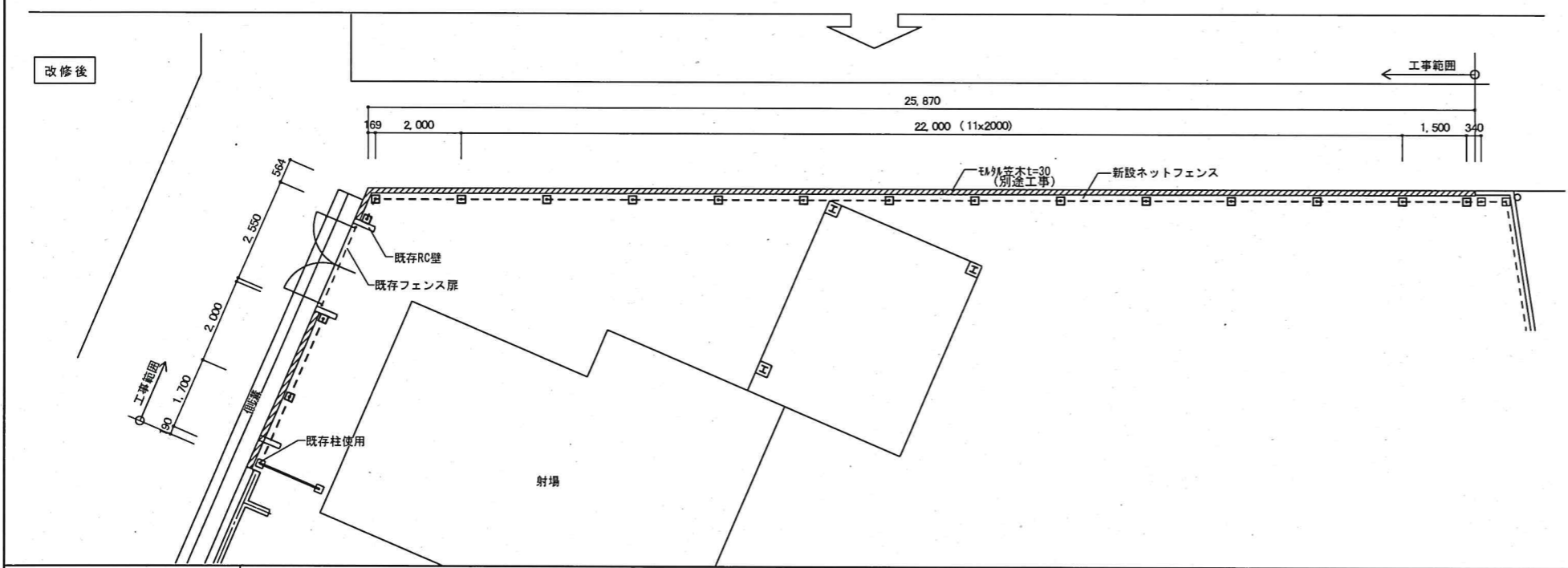
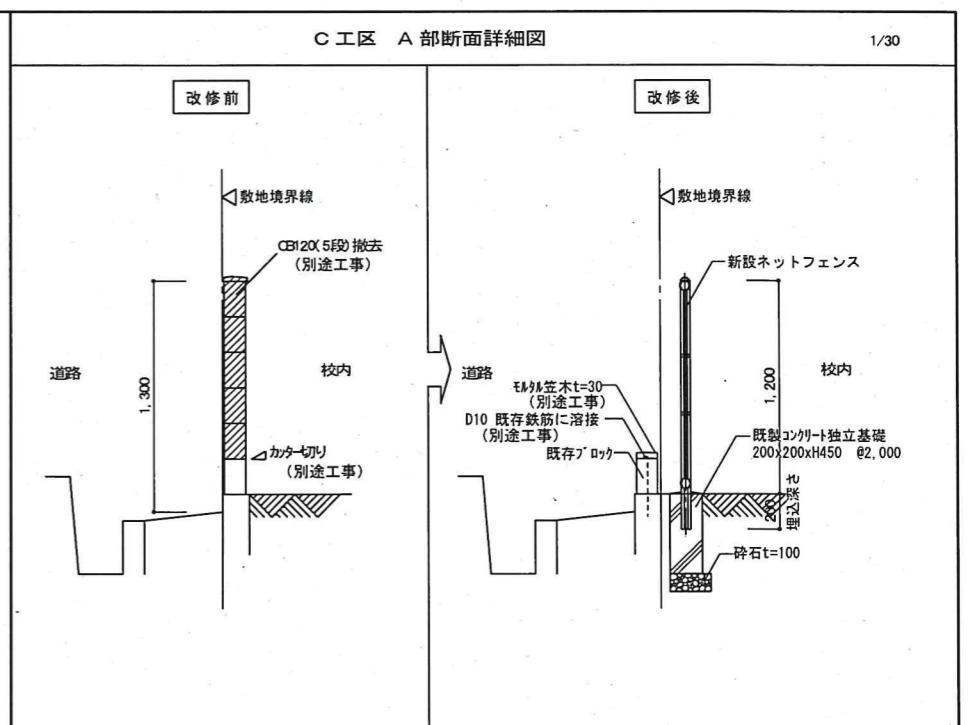
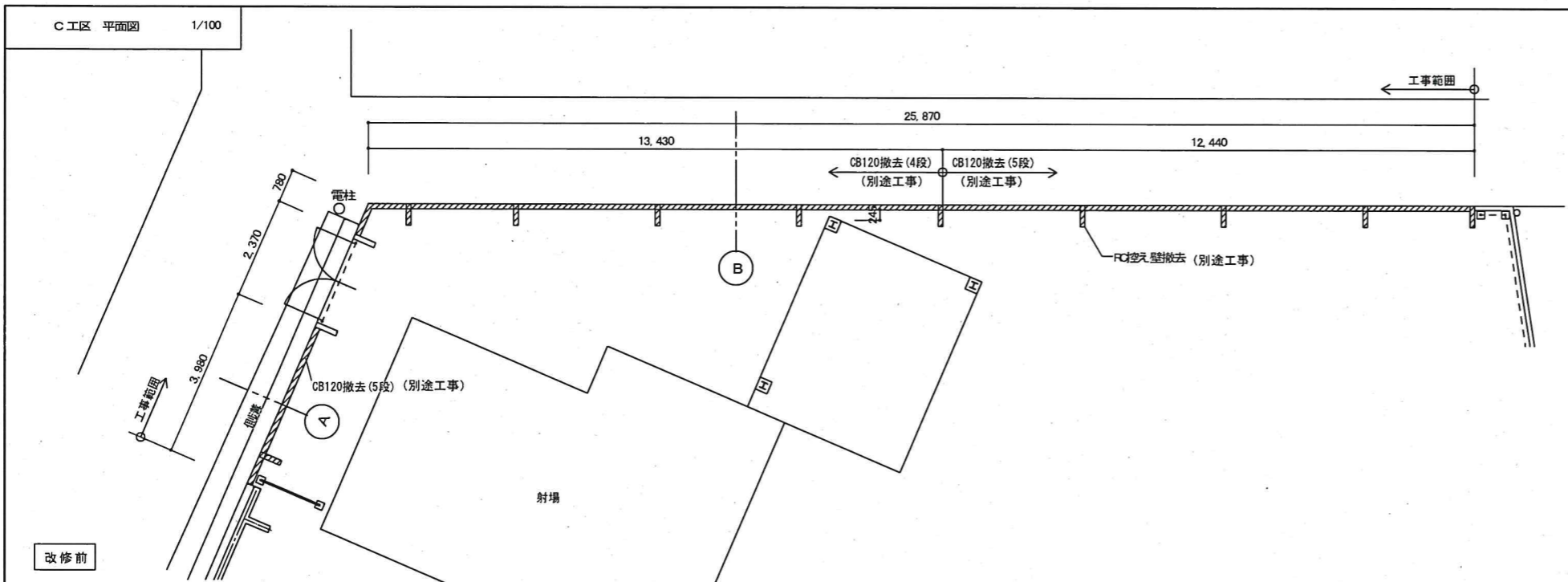
配置図 1/700

A工区	CB t=100、6段、笠木有り、控え壁有り
既存C工区基礎撤去	
目隠しルーバーフェンス(H=1.24m)新設、連続基礎	

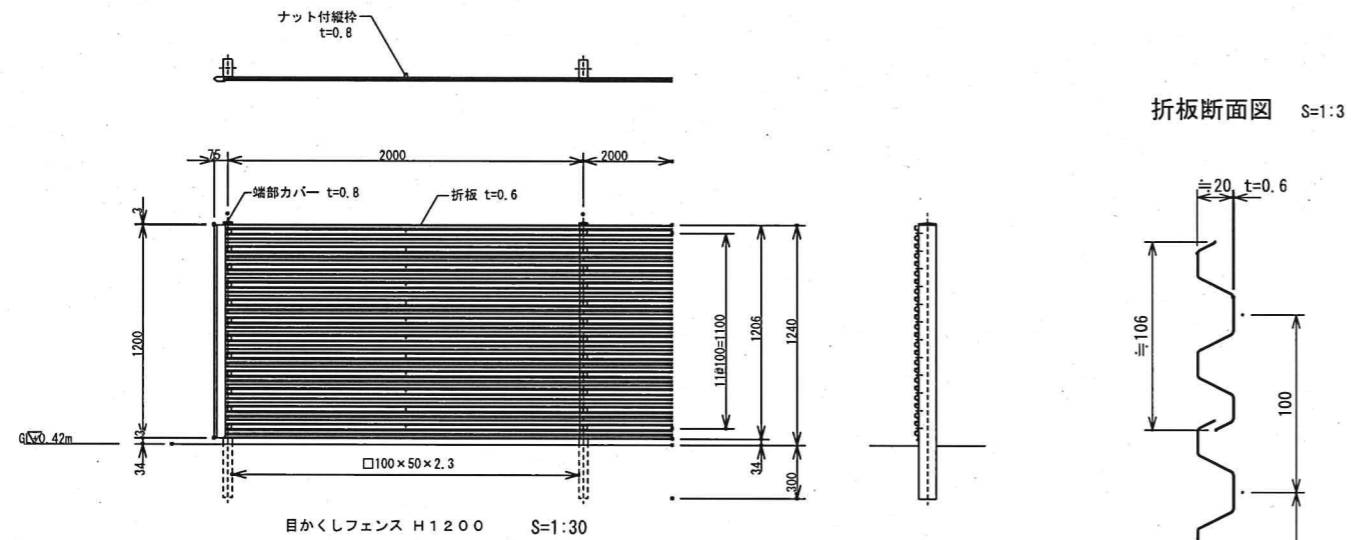
B工区	CB t=100、6段、笠木有り、控え壁有り
既存基礎を補強し目隠しルーバーフェンス(H=1.24m)新設	

C工区	CB t=100、6段、笠木有り、控え壁有り
西側道路面はブロック5段を撤去し補修（別途工事）、内側にネットフェンスを設置	
既存フェンス扉は両脇RC塀共残す	
北側道路面は水上4段、水下5段を撤去（別途工事）し、下部を土留めとして残す。	
内側にフェンス設置	

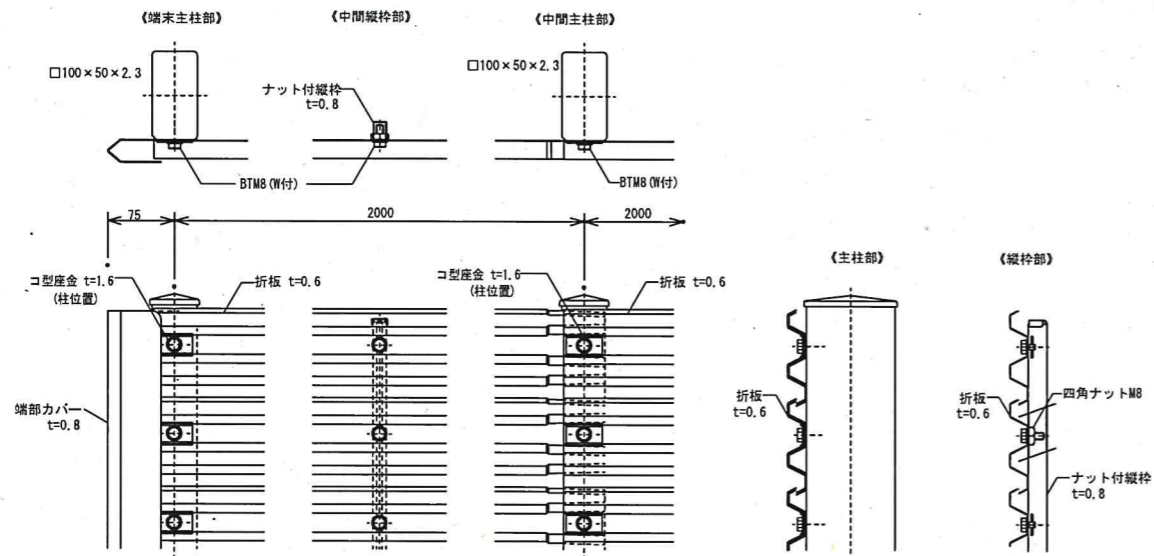




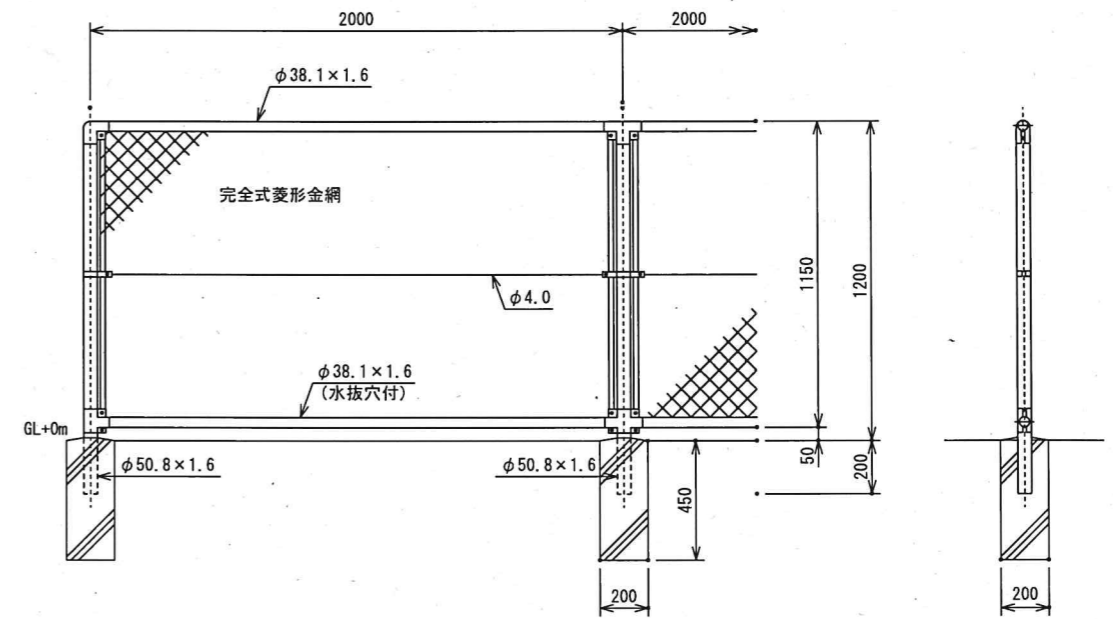
徳島県土整備部営繕課	S.A.設計一級建築士事務所 森 宏文 1級建築士登録 第126287号 TEL・FAX 0884-49-1511	●工事名	R1 営繕 小松島西高等学校 小・中田 フェンス設置他工事	●図面番号	B-07
		●図面名	C工区 平面図、立面図、詳細図	●縮尺	1/100 1/30



折板取付図 S=1:6



1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、ナット付縦棒は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき（四角ナットは溶融亜鉛めっき）の上高耐候性樹脂粉体塗装、ボルトは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とする。



洞縁に金網取付断面図 S=1:3

建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る
 基準風速 36m/sec 地表相度区分Ⅲ GL+0.42m
 1. 外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
 2. 本欄の金網規格は下記の通りとする。
 φ3.2×56mm

